

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

9

Sep 2024
Vol.352

【今月の表紙】

登米市佐沼夏祭り

【特集】

地産地消のすすめ

【ときめき人】

嵯峨立甚句保存会





【特集】 地産地消の すすめ

地域の食材を地域で消費する地産地消。その取り組みは、食の安全・SDGs・健康志向などの観点から注目が集まっています。あなたも地産地消に取り組んでみませんか。

地産地消を考える

私たちが住む登米市では、米をはじめ、野菜、果物、畜産物など、魅力ある食材や加工品が豊富に生産されています。身近な地域の食材を普段から口にしてしている人も多いと思いますが、地産地消の大切さについて考えたことがある人はあまり多くないかもしれません。

地産地消がもたらす効果

地産地消の取り組みは、生産者の顔が見えて安全・安心な食材を購入できるだけでなく、物流距離の短縮によって二酸化炭素の排出量が削減でき、環境保全にも効果があります。また、地域の食文化の伝承や食育の推進といった側面のほか、生産者が消費者のニーズを捉えやすくなることで、地域産業の活性化が期待できます。そして、地産地消は私たちの健康とも深い関わりがあります。

旬の地域食材が 人々の健康を支える

多くの野菜・果物には旬があり、旬の食材には、その時季に起こり

やすい体調不良をカバーする効能が期待できる成分が多く含まれています。通常、野菜や果物は、収穫から時間が経つと徐々に栄養価が下がっていきますが、地産地消に取り組むことで、地域で採れる旬の食材を、新鮮で栄養豊富なうちに消費できるため、私たちが健康的に生活するための手助けになります。

知って食べよう 登米市産の食材

現代では、食生活の変化や消費者ニーズの多様化、流通や加工技術の発達などにより、さまざまな地域の食材や、国産よりも安価な輸入食材などが、季節を問わず簡単に購入できるようになりました。日々の食事を地域食材だけで完結させることは現実的に難しいですが、地産地消を取り入れることで、安全・安心な食材をおいしく味わうとともに、環境保全や地域応援、豊かな暮らしの実現、地域への誇りと愛着を持つことにもつながっていきます。

今回は、本市の地域食材の魅力や、地産地消の取り組みの意義についてお伝えします。



登米市は豊富な食材のほか、油麴やはつと汁などの地域に根付いた食文化もあります。こうした恵まれた環境を給食に生かし、こどもたちが地域について学ぶ機会につなげようと、市では毎日の給食になるべく市内産の食材を使用するようにしています。

給食に使用した市内産の食材は、献立表に目立つように太字で記載したり、給食だよりを通して生産者の声を伝えたりしているほか、毎月1回の地域食材の日には、市内産の食材を積極的に活用した給食を提供しています。また、市内産の牛肉を味わう給食や、登米総合産業高校の生産米や生徒が考案

したレシピの活用など、多方面と連携して地産地消に取り組んでいます。

**当たり前ではない
地域食材の恵みに感謝**

生産者の人手不足や後継者問題などにより、市内産の食材を給食用に確保することは簡単ではなくなっています。しかし、給食を通じて地域の特産品を知り、伝統の食文化を味わうことで、こどもたちが地域への愛着と感謝の気持ちを抱くことを目指して、市はこれからも、地域食材の魅力や食文化について情報発信しながら、地域食材を積極的に活用した、安全でおいしい給食の提供を続けていきます。

学校給食における 地産地消の取り組み

学校給食への市内産食材の活用状況は、令和5年度県調べによると、登米市が県内でトップ。市内5カ所の学校給食センターでは、食育と連携した地産地消に取り組んでいます。

地域食材をこどもたちへ 学校給食の取り組み



地域食材を日々の食卓に 農産物直売所・道の駅



各地域に設置されている農産物直売所や、市内5カ所の道の駅では、地域ごとの特色ある農産物や特産品を、さまざまな工夫をしながら販売しています。



▲採れたて野菜が店頭にずらりと並ぶ。朝に納品したものが昼には売り切れることも。



▲栄養士の皆さんが毎日の献立を考えています。残さず食べてくださいね。



▲市内産の食材は「いつもよりおいしく感じる」と給食を頬張るこどもたち。



▲お米、豚肉、さまざまな野菜と、市内産の食材をふんだんに使った給食。

市内の主な農産物 直売所・道の駅



- ①産直なかだ愛菜館(中田) ②産直がんばる館(豊里) ③とよま観光物産センター「遠山之里」(登米) ④道の駅みなみかた「もっこの里」(南方) ⑤道の駅米山「ふる里センター-Y・Y」(米山) ⑥道の駅津山「もくもくランド」(津山) ⑦道の駅「三滝堂」(東和) ⑧道の駅林林館「森の茶屋」(東和)

産直なかだ愛菜館は、平成16年5月にオープンした農産物直売所で、組合員約130人が「新鮮・安全・安心」をモットーに育てた生産物や加工品を中心に、地元産にこだわった商品を販売しています。中でも人気なのは米、野菜、果物、生花。食材は新鮮でおいしいと評判で、遠方からまとめ買いに来る人もいます。また、組合員が納品する商品には生産者・加工者の名前を表示して、「この野菜ならこ

こだわり食材をお届け 愛菜館の取り組み



産直なかだ愛菜館 理事長
野家 数夫 さん

の人」と指名買いされることもあり、組合員の努力と、多くのリピーター客によって支えられています。

**生産者と消費者をつなぐ
地産地消の効果**

農産物直売所では、その日の朝や前日に収穫されたばかりの野菜などが店頭に並ぶため、新鮮な食材が購入できます。生産者としても、規格外で流通できないものや少量の生産物が販売でき、消費者の需要を直接確認できることから、安定した収益につながります。

旬の食材にこだわることが、時期によって供給が安定しないこともありますが、生産方法などを工夫して、長く食材を提供できるように取り組んでいるほか、有事の食糧難に備え、普段から生産力の向上と地域内流通を推進し、食材の供給力の保持に努めています。

生産者の声



後藤 宏章 さん
(中田町大泉)

キュウリやトウモロコシ、長ネギ、寒締めホウレンソウなど、一年を通じて合計35品目の野菜を栽培しています。低農薬を心がけた、安全・安心な野菜を農産物直売所などに納品しています。消費者とのふれあいを大切に、納品の際に出会うお客さんとの会話をもちに、今需要のある品目を考えて生産してみることもあります。育てた野菜を食べた人からの「おいしかった」の声が励みになっています。



▲多品目栽培で、ニーズに合う旬の食材を食卓に届ける。

登米市地産地消推進店は**116**店舗（令和6年7月時点）
あなたのおすすめ地産地消グルメを探してみてください。

令和6年度 新規推進店募集中です！

市公式ホームページ
「地産地消推進店ページ」



究極ポテトフライ



#居酒屋 #呑み屋 #おつまみ
#ジャガイモ #キタアカリ

素材のおいしさ味わう逸品
丁寧仕込み、二度揚げがコッ

うまい登米っこ 樂や！
迫町佐沼字中江 4 丁目14-5
☎ 0220(22)0788
店休日：月曜日、年末年始

田んぼ豚の角煮丼



#老舗 #割烹料理 #地元野菜
#登米産豚肉 #ササニシキ

ほぼ全ての食材が地元産。
田んぼ豚の旨味を味わって

お食事 みうら
津山町柳津字本町81
☎ 0225(68)2003
店休日：水曜日

夏野菜としらすのピッツァ



#石窯 #米粉ブレンド
#地元野菜 #ピッツァ

特製の米粉ブレンド生地
旬の地元野菜を贅沢に使用

HAIJI
米山町西野後小路144-5
☎ 0220(23)8848
店休日：火・水曜日、不定休

※期間限定メニューのため、仕入れ状況によりメニューを変更する場合があります。

精進マフィン(全5種)



#スイーツ #マクロビ
#甘味 #市内産米粉&小麦粉

植物性原料にこだわった、
かわいいハート型マフィン

精進スイーツ 結び
中田町石森字入道坂 5
☎ 0220(23)9070
店休日：火・水曜日

第17回登米市産業フェスティバル

～登米まるごと 五感で楽しむ 技と食の祭典～

市内の多様で優れたモノづくり企業による展示・販売・体験ブースが多数開かれるほか、市内産の農産物などを活用したグルメ品を販売する「登米グルメ村」が開催されます。登米市のさまざまな「作り手」と市民がつながる機会ですので、ぜひご来場ください。



■日時
10月6日(日)
午前9時45分～午後3時

■場所
登米市迫体育館
エスファクトリー東北中江公園（迫中江中央公園）

■問い合わせ
産業経済部地域ビジネス支援課（企業振興係）
☎ 0220(34)2706

地域食材の魅力を
広く伝えていきたい

産業経済部観光物産戦略課
菅原 純菜 主事



登米市は豊富な食材に恵まれた地域で、おいしい食材があちこちで作られています。その食材の魅力を、地域の皆さんに再認識してもらうことが重要だと考えています。

市では、今後も本市ならではの豊かな地域資源を未来につなげ、生かしていくために、地域食材の魅力をPRしながら、地産地消推進店舗の拡大や、食育と連携した学校給食、レシピコンテスト、料理教室などの取り組みを通じて、地域食材の利用拡大や食文化の理解向上に努めていきます。



◀市内外に向けて登米市の名産品を周知する「登米ブランド」認証制度

市公式ホームページ
「登米ブランドについて」

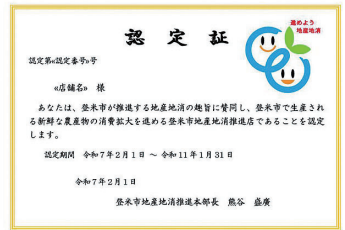


地域食材をおいしく活用 地産地消推進店



地域食材を買ったり食べたりする機会を増やし、地域食材の魅力を広めることを目的に、市は地産地消に積極的に取り組んでいる市内外の小売店や飲食店などを「登米市地産地消推進店」に認定しています。

認定証とミニのぼり旗が推進店の目印▲



新鮮さと人のつながりは
地産地消だからこそ



イタリアンカフェ Beato
オーナーシェフ
国本 新一 さん

▼プロフィール

石越町出身。都内赤坂のレストランで学んだ経験を生かし、令和5年8月に地元登米市でイタリアンカフェをオープン。登米市地産地消推進店の令和5年度認定店。

▼お店の情報

地域食材と自家製にこだわっています。看板メニューは、登米市産ひとめぼれを使用した「そびえたつワタリガニのトマトソースリゾット」です。



イタリアンカフェBeato
迫町佐沼梅ノ木2丁目1-1
☎ 080(9632)4400
店休日：日・月曜日

「地元の食材を使ったイタリア料理の店」を作ることが夢でした。以前勤めていた都内のレストランでは卸売業者から食材を仕入れることが多く、産地から店に届くまでに時間がかかっていましたが、登米市に戻ってきてもうからは、生産者から直接仕入れたり、農産物直売所やスーパーの産直コーナーなどで購入したりしています。自分で探す苦労はありますが、地元産だからこそ新鮮な食材がすぐ手に入りやすし、自分の目で見て選んだ食材なので、自信をもって料理に使うことができます。生産者と直接会話ができるのも地産地消の魅力です。生産者が抱く熱い思いやこだわりを聞くこと

料理をお客様に「おいしい」と感じてもらうことが第一ですが、「そんな食べ方があるんだ」「自分でも作ってみよう」と思ってもらえると、もっとうれしいです。お客様から「おいしかったから、家でまねして作ってみよう」と言っていただけでもいいですし、モチベーションになっていきます。料理を通じて地域食材のおいしさを感じていただき、家庭でも食べるきっかけになってくれれば幸いです。

地域食材の魅力を
味わってもらいたい

で、素材の持ち味を深く理解して料理に生かすことができますし、生産者の皆さんのがんばりを、自分の料理を通じて伝えたいと思うようになりました。



力を合わせて
楽しく調理が
できました！

親子で実践、地産地消料理教室



▲国本シェフのアドバイスには、普段の料理にも役立つポイントが盛りだくさん。

登米市産の食材を使った、家庭でも楽しめる本格イタリアンの作り方を学ぶ料理教室が7月28日、石森ふれあいセンターで開かれ、市内の小学生の親子12組29人が参加しました。国本シェフ指導のもと、リゾットと冷製ポタージュの2品を協力し合って調理。完成した料理のおいしさはひとしおで、参加者は「家で早速作ってみます」と笑顔で話していました。

Information

03

行政に関する困り事はありませんか
9月と10月は「行政相談月間」です

行政相談とは、国の仕事やサービス、各種手続きなどに関して困っていること、要望したいことについて、住民の皆さんの相談に応じ、解決を図る仕組みです。総務省では行政相談制度がより広く皆さんに利用いただけるよう、本年度から、9月と10月の2カ月間を「行政相談月間」と定め、全国一斉にさまざまな活動を展開します。

市では、国の仕事や各種手続きなどに関する困り事などの解決を図るため、総務大臣から委嘱されている「行政相談員」が相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守しますので、気軽にご利用ください。

【問い合わせ】総務部総務課（総務係）

☎ 0220 (22) 2091

町域	相談所開設日	時間	場所
迫	9月5日(木)	10:00～11:30	迫老人福祉センター
登米	9月5日(木)	10:00～11:30	登米老人福祉センター
東和	9月18日(水) 10月3日(木) 10月16日(水)	10:00～11:30	東和総合支所
中田	10月3日(木)	13:30～15:30	中田老人福祉センター
米山	10月3日(木)	10:00～11:30	米山総合保健福祉センター
石越	9月17日(火) 10月21日(月)	10:00～12:00	石越総合支所
津山	9月27日(金) 10月10日(木) 10月25日(金)	9:30～11:30 13:30～15:00 9:30～11:30	津山老人福祉センター



チャンピオン賞／あさねぼう号

市畜産共進会が7月4日、南方農畜産物集出荷場で開かれました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚や、飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に毎年開催しており、今年は延べ59頭が出品されました。上位入賞牛は県共進会の出品牛候補になります。結果は次の通りです。（敬称略）

【チャンピオン賞】あさねぼう号／佐藤宜克（石越町）

【最優秀賞】▼1区（若雌の1）

市畜産共進会が7月4日、南方農畜産物集出荷場で開かれました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚や、飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に毎年開催しており、今年は延べ59頭が出品されました。上位入賞牛は県共進会の出品牛候補になります。結果は次の通りです。（敬称略）

【チャンピオン賞】あさねぼう号／佐藤宜克（石越町）

【最優秀賞】▼1区（若雌の1）

市畜産共進会が7月4日、南方農畜産物集出荷場で開かれました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚や、飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に毎年開催しており、今年は延べ59頭が出品されました。上位入賞牛は県共進会の出品牛候補になります。結果は次の通りです。（敬称略）

【チャンピオン賞】あさねぼう号／佐藤宜克（石越町）

【最優秀賞】▼1区（若雌の1）

町域	相談所開設日	時間	場所
迫	9月5日(木)	10:00～11:30	迫老人福祉センター
登米	9月5日(木)	10:00～11:30	登米老人福祉センター
東和	9月18日(水) 10月3日(木) 10月16日(水)	10:00～11:30	東和総合支所
中田	10月3日(木)	13:30～15:30	中田老人福祉センター
米山	10月3日(木)	10:00～11:30	米山総合保健福祉センター
石越	9月17日(火) 10月21日(月)	10:00～12:00	石越総合支所
津山	9月27日(金) 10月10日(木) 10月25日(金)	9:30～11:30 13:30～15:00 9:30～11:30	津山老人福祉センター

Information

04

牛の飼養管理技術を競う
第17回市畜産共進会開催

市中学校駅伝
競走大会結果

7月4日開催

（1位のみ掲載）

●男子の部▼佐沼A 11分5分00秒

●女子の部▼東和A 50分18秒

●男子区間▼1区3分1

●今野終汰（佐沼A）10分36秒▼2区3分1

●岩淵

●佐沼A 10分8秒▼

●泉瑛太（佐沼

●A）11分12秒▼4区3分

●三浦陽斗（佐沼A）10分

●5区3分1

●関權志

●（佐沼A）11分20秒▼6区

●熊谷直人（石越A）

●11分11秒

●女子区間▼1区3分1

●三浦絆愛（豊里A）12分

●5秒▼2区2分1

●杵渕

●璃心（佐沼A）8分13秒▼

●3区2分1

●安藤葵希（佐沼A）7分54秒▼4区2

●8分14秒▼5区3分1

●佐藤碧空（東和A）12分40秒

Information

01

登米市人権擁護に関する条例を
制定しました

市民一人一人が人権尊重の意識を高め、全ての市民が人権を侵害されることなく、個人として尊重され、自分らしく安心して暮らすことができ、人権尊重のまちづくりを目指すため、市は「登米市人権擁護に関する条例」を制定しました。

基本理念

全ての市民が、生まれながらにして社会、経済、文化などあらゆる分野の活動に参画することができ、権利を有し、かけがえない個人として尊重されることを基本理念としています。

施策の基本となる事項

人権に関する法律の制定状況や人権課題の動向などを踏まえて、次の事項を規定し、取り組みを進めます。

人権侵害行為の禁止

誰であっても、理由の有無に関わらず人権を侵害する行為をしてはなりません

相談体制の充実

誰でも安心して相談できるよう、関係機関などと連携し、相談機会の周知および提供ならびに実情に応じた相談体制の充実を図ります

教育・啓発活動の推進

関係機関と連携して家庭、職場、地域などのさまざまな場面や機会を捉えて人権教育や啓発活動を推進します

登米市人権の日

本市の総括的な人権の考え方や方針を示すため、人権の日を12月1日と規定し、取り組みを推進します

市、市民、事業者の責務

市の責務

▼市民および事業者の人権意識の高揚を図るとともに、人権擁護に関する施策を総合的に推進すること

▼施策の推進に当たり、関係機関等との連携に努めること

市民の責務

▼社会のあらゆる場面において互いに人権を尊重し、自らが人権尊重のまちづくりの担い手として人権意識の高揚に努めること

▼市が実施する人権擁護に関する施策に協力するよう努めること

事業者の責務

▼事業活動に関わる全ての人の人権を尊重するとともに、人権尊重の視点に立つて事業活動に取り組むよう努めること

▼市が実施する人権擁護に関する施策に協力するよう努めること

【問い合わせ】市民生活部市民生活課（市民総務係）

☎ 0220 (58) 2118

Information

02

法務大臣から
人権擁護委員に委嘱

佐々木敬之さん（迫町・新任）、小野寺由子さん（中田町・新任）、福田透さん（米山町・新任）、三浦隆悦さん（南方町・再任）、及川昭子さん（南方町・新任）が7月1日付けで、法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。

人権擁護委員は、人権に関する相談に応じたり、学校や幼稚園・保育園などで人権教室を開いたりして、命の大切

さや思いやりの心についての理解を深めてもらうための活動をしています。これは人権問題ではないかと感じたり、どうすればよいか分からないことがあったりしたときは、一人で悩まずにご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。

【問い合わせ】市民生活部市民生活課（市民総務係）

☎ 0220 (58) 2118

人権相談窓口

人権に関する問題はさまざまな分野に及ぶことから、相談の内容に応じた窓口が設置されています。相談は無料で、相談内容についての秘密は守られますので、一人で悩まずご相談ください。

仙台法務局	☎ 022 (225) 5611
仙台法務局登米支局	☎ 0220 (52) 2070
みんなの人権110番	☎ 0570 (003) 110
子どもの人権110番	☎ 0120 (007) 110
女性の人権ホットライン	☎ 0570 (070) 810
宮城県女性相談センター	☎ 022 (256) 0965
警察相談専用電話	☎ 022 (266) 9110
みやぎ夜間・休日DVホットライン	☎ 022 (725) 3660

Information
05

定額減税補足給付金 (調整給付)について

国の方針である総合経済対策の取り組みとして、令和6年分の所得税および個人住民税において定額減税しきれない人に対する支援のため、支給対象者に給付金を支給します。

【支給対象者】令和6年1月1日時点で登米市に住所を有する納税義務者で、支給対象者と配偶者を含めた扶養親族に基づき算定される定額減税可能額が、当該支給対象者の令和6年分推計所得税額または令和6年度分個人住民税所得割額を上回る人

※定額減税可能額▼所得税分
Ⅱ 3万円×減税対象人数▼個人住民税所得割分Ⅱ 1万円×減税対象人数

※減税対象人数Ⅱ納税義務者本人+控除対象配偶者+扶養親族(16歳未満の扶養親族を含む)

※令和6年分所得税額の確定後、給付額に不足が生じた場合は、令和7年以降に追加で給付予定です

【支給額】①と②の合算額を万円単位で切り上げた額を給付

します①所得税分定額減税可能額から令和6年分推計所得税額(令和5年分所得税額)を引いた額②個人住民税所得割分減税可能額から令和6年度分個人住民税所得割額を引いた額

【支給金額の具体例】納税義務者本人が妻と子2人を扶養している4人家族で、所得税3万円・住民税所得割2万円(減税前)の場合、所得税から3万円の減税、住民税所得割から2万円が減税され、定額減税しきれない所得税分の9万円と住民税分2万円の計11万円が、調整給付金として支払われます

【申請方法】支給対象者宛てに給付案内などが記載された確認書を送付しますので、内容を確認し、必要事項を記入の上、返信用封筒で提出してください

【申請期限】10月31日(木)(当日消印有効)

※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】市価格高騰支援給付金専用電話

Information
08

親子で楽しむ 市こどもまつり



親子で楽しめるイベント盛りだくさんでお待ちしています。ぜひ、ご来場ください。

【日時】9月22日(日・祝)午前9時30分～午後2時

【場所】水の里ホール・Abetisou(登米祝祭劇場)

【入場料】無料

【イベント内容】▼みんなで楽しむ歌と手遊び▼イリユージョンマジックショー▼登米

Information
09

優良工事施工業者、 技術者を表彰

令和5年度に完成した優良な工事の施工業者、技術者の表彰式が7月24日、消防防災センターで開かれました。

【登米市優良工事施工業者等表彰】施工業者(代表者名)Ⅱ技術者名(敬称略)▼浅野野務店(浅野拓治)Ⅱ本田竜也▼伊藤組(伊藤亘)Ⅱ山内好幸▼及川工務店(千葉茂明)Ⅱ千葉和正▼近代建設登米営業所(山内修一)Ⅱ小野寺桂▼佐々重

(佐々木重一郎)Ⅱ柳渕範行▼柴清工業(柴田真也)Ⅱ柴田哲也▼大伸建設(佐藤剛)Ⅱ浅野孝行▼只野組(只野佳旦)Ⅱ佐々木朋宏▼千葉正工務店(千葉正洋)Ⅱ阿部正明▼日建工業県北営業所(今野幹久)Ⅱ阿部稔▼門間工務店(門間和幸)Ⅱ阿部政男

【問い合わせ】契約検査室(検査係)
☎0220(22)2097

**給付金支給を
装った
詐欺などに注意**

不審な電話があった場合は、すぐに警察署などへ連絡してください。

佐沼警察署
☎0220(22)2121

登米警察署
☎0220(52)2121

☎0120(390)035

▼福祉事務所生活福祉課(福祉総務係)

☎0220(58)5552

市公式ホームページ「定額減税補足給付金」

Information
07

9月20日から26日は 動物愛護週間です

9月20日から26日は動物愛護週間です。身近な動物への理解を深めて、動物との共生を考えてみましょう。

▼ペットは生涯、愛情と責任を持って飼いましょう

守ってニヤ

▼動物の遺棄は犯罪です。絶対にやめてください

▼ペットを適正に飼育し、人と動物が共に過ごしやすい環境づくりを目指しましょう

●犬を飼っている人へ

▼飼い犬の登録と狂犬病予防注射を必ずしてください

▼住所や飼い主が変わったリ、飼い犬が亡くなった際は、最寄りの総合支所へ届け出をお願いします

●猫を飼っている人へ

▼屋内飼育に努めましょう

▼繁殖を望まない場合は、不妊去勢手術をしましょう

▼飼い主が分かるように首輪や迷子札を装着しましょう

●TNR活動に理解を

▼TNR活動とは、野良猫の避妊去勢手術をして、猫たちを元の場所に戻すことで、野良猫の増加を抑える取り組みのことです

※詳細は、市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)
☎0220(58)5553

Information
06

住宅用火災警報器に 関するアンケートを実施

市消防本部では、住宅用火災警報器の設置状況などについて調査をしています。このアンケートは、市内における住宅用火災警報器の設置状況等を把握することにより、今後の普及啓発広報などに活用するものです。皆さんの協力をお願いします。

【回答期限】9月30日(月)

【回答方法】二次元コードから

アクセスして回答ください

【問い合わせ】消防本部予防課(予防建築係)

☎0220(22)1900

住宅用火災警報器アンケートフォーム

住警器を設置しよう

地域の種まき隊 vol. 11



みんなが主役
心通い合う西郷

西郷公民館
集落支援員
高橋 朋子

西郷公民館は、2010年に竣工した市内で一番新しい公民館です。生涯学習、健康づくり、防災、環境美化運動のほか、高齢者対象の西郷南寿大学や小学生を対象とした伝統文化継承活動などにも取り組んでいます。

高齢者など、公民館まで足を運ぶことが難しい人たちにも楽しんでいただけるよう、地区集会所などに出向いて交流できたらと考えています。地域の皆さんが笑顔になるような事業を提供できるよう、これからも心がけていきたいと思っています。



市内各地区で取り組んでいる地域づくり活動を、シリーズで紹介します

ずっと住みたい
みんなの豊里

豊里公民館
館長
本間 利政

豊里町は、旧北上川の起点「鴉波洗堰」からなる北上川河川歴史公園をはじめ、見どころも多く、最近では宮城オルレ「登米コース」も開設され、多くの皆さんが訪れるようになりました。

地域づくりの主体は住民であるとの考えのもと、さまざまなプロジェクトに取り組んでおり、今年は、災害時の対応について学び、地域の防災



力を高めるための「防災力向上勉強会」を開催する予定です。地域の皆さんが豊里に愛着を深め、安心して暮らせる、住みよい地域づくりを目指します。

伝統芸能一堂に集結

登米市20周年記念絆祭り

「登米市絆祭り」(同実行委員会主催)が7月27、28の両日、迫町佐沼地区で開かれました。

祭りは、登米市が令和7年4月1日に市制施行20周年を迎えることから、本市のさらなる飛躍と市民主体で一体感のあるまちづくりを進めて次の世代へつないでいきたいという願いを込めて開催。和太鼓の演奏やよさこいの演舞などのほか、登米秋祭りの山車、米川の水かぶり、長谷観世音虎舞などの市内6団体による伝統芸能パレードが催されました。28日には、登米市佐沼夏祭りも開催され、みこしの行進や花火を見ようと、多くの来場者でにぎわいました。



これまで一堂に集うことがなかった市内各地の伝統芸能の数々に、沿道からは大きな拍手と歓声が上がりました。

全国の熟練漕手集う

マスターズレガッタ開催

「第15回全日本マスターズレガッタ」(日本ローイング協会主催)は7月6、7の両日、アイエス総合ボートランド(宮城県長沼ボート場)で開催され、全国から集まった約700人の選手が熱戦を繰り広げました。

大会は、ボート競技を生涯スポーツとしてより多くの人に楽しんでもらうため、27歳以上の漕手を対象に実施しており、宮城県会場での開催は今回が初。出場した山田希生さん=栃木県下野市=は「コースが広くて気持ちよくこぐことができた。シニア世代の出場者がたくさん参加しており、自分たちも同じように仲間と長くボート競技を続けていきたい」と話していました。



今大会の参加者最高齢は90歳。各競技の優勝者には、長沼ボート場がデザインされた木製のメダルが贈呈されました。

災害時の飲料水供給

県内の事業者と応援協定

「災害時における飲料水供給に関する協定式」が7月30日、市役所で開かれました。

今回、市と協定を締結したのは、ウォーターネット仙台(菅原康平代表取締役)、ガス&ライフ(菅原平勝代表取締役社長)、藤丸工業(藤久孝一代表取締役)の3社で、地震など大規模災害の発生により飲料水が不足した場合に、市の要請に応じて優先的に供給するものとなっています。菅原平勝社長は「災害時などに高品質のミネラルウォーターを安定して供給できるように体制を強化して、登米市の皆さんの健康と命を守り、防災力の向上に協力していきたい」と話しました。



協定式では、熊谷盛廣市長と各社の代表者が協定書に署名し、市民の安全・安心の確保に向けて連携の強化を誓いました。

梅雨を彩る青紫の花

いしこしあじさいまつり

「登米市いしこしあじさいまつり」(同実行委員会主催)は7月6日から15日までの期間中、チャチャワールドいしこしで開かれ、多くの人でにぎわいました。

あじさいまつりの開催は17年ぶり。来場者は、園内に咲き誇る色鮮やかなあじさいを鑑賞しながらスタンプラリーをしたり、イベントブースの金魚すくいやマルシェ、手作り雑貨のワークショップなど、さまざまな催しを楽しんだりして、思い思いにまつりを満喫しました。同実行委員会の千田久勝さんは「今回の復活を機に、これからも継続的に開催していきたいです」と意気込みを語っていました。



会場に設けられた足湯ミニプール。こどもたちは「あじさいが浮かんでいてきれい。涼しくて気持ちいい」と感想を話しました。

高森ワールドカップ

パークゴルフで健康増進

「高森ワールドカップパークゴルフ大会」(高森パークゴルフ場を応援する友の会主催)は7月30日、高森パークゴルフ場で開かれ、市内外から167人が参加し、優勝目指して競い合いました。

大会は、参加者同士が交流と親睦を深めながら健康を増進することを目的に初の開催。女性の部で優勝した佐々木博子さん=石越町第9=は「同じグループのメンバーに応援してもらえたおかげで優勝することができました。次回も楽しみながらプレーしたいです」と笑顔を見せていました。男性の部では阿部誠さん=美里町=が優勝に輝きました。



ボールを打つ軽快な音を響かせ、会話を楽しみながら爽やかな汗を流していました。第2回大会は11月22日に開催予定です。

木に触れ楽しく学ぶ

親子で組手什棚作り体験

「登米の森ワークショップ親子木工教室」は7月21日、石森ふれあいセンターで開催され、市内外からの児童とその保護者39人が参加しました。

教室では、登米町森林組合の竹中雅治氏を講師に迎え、木や森林の大切さについての講話と、市内産木材の間伐材を用いた組立家具「組手什」を使った棚作りを体験。参加した親子は、木材に施された溝と溝を慎重にはめ込み、棚を完成させました。石川果歩さん=中田町弥勒寺北=は「工作が好きなのでとても楽しかったです。押し込む時の力の加減が難しくて少しドキドキしました」と話していました。



くぎやねじを一切使用せずに、はめ込むだけで組み立てられる組手什は、本棚や椅子などさまざまな形に組むことができます。

わたしが描く夢

服部 壮大 さん

豊里小4年／横町

世界で活躍する選手に

ぼくの夢は、バスケットボールの選手になることです。

小学2年生の頃にテレビでバスケットボールの試合を見て、とてもかっこいいと思いました。大きい選手がダンクシュートを決める姿がすごかったです。NBAをテレビで見るようになって、憧れの選手もできました。

ぼくは、3年生からバスケットボール教室に通い始めました。思っていたよりもシュートや技の種類があることを知って、毎日家でもたくさん練習しています。とても難しく、厳しく注意されることもあるので、悔しくて泣くこともあります。でも、どんなにたくさん注意されても、ぼくはバスケットボールが大好きだから頑張れるし、その気持ちは誰にも負けません。

今はまだまだ背が小さいし、できないことも多いけれど、これからも練習を頑張って、いつかは世界でプレーするバスケットボール選手になりたいです。

よりそい半世紀

冗談言って互いに笑顔

★出会ったきっかけは

【賢】お見合いだったんだけど、石巻の川開き祭りの時に紹介されて、そのまま一緒に花火を見ながら初デートしたんだよ。

★お互いの性格、夫婦円満のコツは

【京子】専業農家で、昔は農業が手作業だったから大変で、工作中に厳しく言われて、たんぱらだなんて思ったこともあるけど、今は冗談を言い合って笑ってるから楽しいよ。

★現在の楽しみは

【賢】農業が好きだから、今はいろんな野菜を育てるのが楽しいね。グラウンド・ゴルフとパークゴルフも好きだよ。

【京子】10年くらい前から始めたフラダンスかな。仲間同士で話をするのも楽しいんだよね。

★これからしたいこと

【二人】今まで、台湾や中国、香港に行ったけど、新型コロナの影響で最近旅行してないから、娘がいるアメリカに孫の顔を見に行きたいね。



及川 賢 さん(83)

京子 さん(76)

豊里町・大曲／1969(昭和44)年1月入籍

わが家のアイドル



木村 玲結 くん(9カ月)

2023年11月16日生まれ
迫町・天形
貴恵さんの次男

いつもニコニコなわが家のアイドル。お兄ちゃんと仲良く大きくなってほしいです。



吉岡 凌 ちゃん(8カ月)

2023年12月14日生まれ
迫町・平柳
愛香さんの長女

ハイハイできるようになったよ。これからも元気に育ってね、

佐藤 翠 ちゃん(1歳)

2022年9月15日生まれ
中田町・ニツ木
佳祐さんの長女

いちごが大好きなアイドル。パパとママにしてくれてありがとう。これからも楽しい事いっぱいしていこうね。



山内 篤志 くん(5カ月)

2024年3月19日生まれ
豊里町・横町
友貴さんの長男

篤志君がわが家に来てくれて、パパとママは幸せです。これからの成長が楽しみです。



「縁を大切に全力で挑戦」

及川 咲嬉 さん

豊里町・加々巻



市民リレーエッセイ

シルクロの香子さんからバトンを受け取りました、生まれも育ちも豊里町の及川咲嬉です。

この場所は、小学生の時に豊里小スカイホークスの仲間たちと野球を頑張った豊里花の公園です。豊里小スカイホークス、登米市内の野球女子が集まったチーム「TAG」、そして中学から始めたソフトボールで、たくさんの人から応援をもらい、とても素敵なお縁をいただきました。

今は仙台市の高校に通っていて、ヒップホップダンスに夢中です。私は自分のやりたいことに全力で挑戦できる環境に恵まれていて、とても貴重な経験ができています。将来的には看護師になりたいと考えているので進学を目指しています。まずは、しっかり勉強して看護師の資格を取り、大好きなダンスも続けていきたいと思っています。

このありがたい環境に感謝しながら、目標に向かって全力で進んでいきたいです。

次号は、佐々木舞さん＝豊里町長根＝へバトンをつなぎます

9月の献血日程

7日(土)、16日(月・祝)
イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。また、下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台的のちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール

- 電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)
- 相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

高齢者の相談窓口
地域包括支援センター

■9月21日は世界アルツハイマーデーです
市では、世界アルツハイマーデーに合わせて、認知症地域支援推進員、オレンジドーンキー(認知症活動協力者)と協力し、認知症支援に関するチラシの配布などの啓発活動を実施します。

■高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

■認知症予防について
認知症は、誰もが身近に感じ、元気なうちから予防を考えることが大切です。認知症のリスクを減らし、認知症になっても進行を緩やかにすることで、これまでの生活が継続できます。認知症予防には①人や社会と関わりを持ち、話をするなどで脳が活性化し、刺激のある生活につながります。②生活習慣病は認知症のリスクを高めるので、運動習慣を持ち、食生活に気を付けることも有効です。

■もの忘れ(認知症)相談

「最近もの忘れが多くなった」「認知症と診断されたがどう対応すればよいか」など、気になることや困っていることがありましたらご相談ください。総合診療医が応じます。相談は事前予約が必要です。
【日時】9月19日(木)午前10時
※1件当たり30分

9月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
1 ㊤	しのはらクリニック(米山町) ☎ 0220(23)7387	梅ノ木・歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(23)8805
8 ㊤	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎ 0220(22)6508	ゆうじろう歯科クリニック(中田町) ☎ 0220(23)8785
15 ㊤	米谷病院(東和町) ☎ 0220(42)2007	高橋歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)7411
16 ㊤(祝)	八木小児科医院(迫町) ☎ 0220(22)2566	高橋歯科医院(登米町) ☎ 0220(52)3210
22 ㊤(祝)	千葉医院(迫町) ☎ 0220(22)3725	ちば歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)6007
23 ㊤(振)	おおともクリニック(津山町) ☎ 0225(68)3210	津山歯科診療所(津山町) ☎ 0225(68)3244
29 ㊤	上杉皮膚科医院(迫町) ☎ 0220(21)1380	布施歯科医院(迫町) ☎ 0220(22)2048
●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください 【問い合わせ】市民生活部健康推進課/月～金曜日(休日を除く) ☎ 0220(58)2116		
石巻市夜間急患センター		
●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで 診療時間など、詳しくは問い合わせください 【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎ 0225(94)5111		

9月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当
10 ㊤	米山総合支所仮庁舎 9:30～11:30 臨床心理士・公認心理師
30 ㊤	中田保健福祉会館 13:30～15:30 臨床心理士・公認心理師
臨床心理士・公認心理師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。 ●迫町域にお住まいの人 迫総合支所 ☎ 0220(22)5554 ●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所 ☎ 0220(34)2314 ●東和・登米町域にお住まいの人 東和総合支所 ☎ 0220(53)4113 ●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所 ☎ 0220(55)2112 ●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113	
登米市民病院小児科救急診療	
●日曜日:受付時間9:00～16:30 ●夜間:小児(6歳以上)の診療を希望する場合はご連絡ください 【問い合わせ】登米市民病院 ☎ 0220(22)5511	

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

【申し込み】お住まいの地域包括支援センター

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎ 0220(58)5551

オレンジカフェ
(認知症カフェ)開催

認知症の人や家族、地域の人などが集まり、ジャズピアノストとフルート奏者の生演奏を聴き、認知症について学べるカフェです。個別相談も受け付けます。

【日時】9月25日(水)午後2時～3時30分

【場所】長沼ボート場クラブハウス

【参加費】500円

【定員】40人(申込先着順)

【申し込み・問い合わせ】迫地域包括支援センター
☎ 0220(22)1152

妊娠・出産・子育て
応援します

●子育て支援講座

みんなで話し、体を動かし、てりフレッシユしましょう。

【日時】9月4日(水)午前10時30分～11時30分(要電話予約)

【場所】米山児童館
【申し込み・問い合わせ】米山児童館
☎ 0220(55)2313

●こんにちは赤ちゃんサロン
妊娠、出産、育児のことについて、みんなで話してみませんか。

【日時】9月10日(火)午前10時～11時30分(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター
【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター

●よりそい・ほっと相談
妊娠や出産、育児について、助産師が相談に応じます。

【日時】9月17日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター
【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(母子保健係)
☎ 0220(58)5557

●わくわくマタニティサロン

【内容】妊娠期の食事バランス、離乳食、妊娠貧血・便秘の予防、母乳・授乳、産後の応援シート作成など

【日時】9月25日(水)午前10時～11時45分(要電話予約)

【場所】中田児童館
【申し込み・問い合わせ】福祉

事務所子育て支援課(母子保健係)
☎ 0220(58)5557

保健所の
各種相談事業

●性感染症検査、肝炎ウイルス検査
HIV・クラミジア・梅毒抗体検査、肝炎(B型・C型)ウイルス検査、骨髄バンクの登録を受け付けます。

【日時】9月12日(木)、26日



阿部 采濃ちゃん
(迫町鉄砲丁)



佐藤 風燈くん
(迫町八幡)



佐々木 光くん
(迫町西表)



小山 ひなたちゃん
(迫町萩洗)



岩瀬 凜南くん
(迫町大綱東)



畠山 莉乙ちゃん
(東和町米谷2区)



佐藤 悠真くん
(東和町錦織3区)



須藤 媛栄ちゃん
(登米町宿小川)



佐藤 月愛ちゃん
(迫町錦東)



熊谷 采音ちゃん
(豊里町下町)



三浦 詠介くん
(中田町勢勒寺南)



佐々木 琴音ちゃん
(中田町加賀野二)



近藤 澄空くん
(中田町鐘)



高橋 凜冬くん
(南方町山成)



千葉 鈴々ちゃん
(石越町第十四)



小野寺 蓮くん
(米山町八軒小路)



佐々木 虹多くん
(豊里町下町)

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診で
むし歯のなかったこどもたち
(7月応募受付分)

情報場

Information

催し

市内の民俗芸能を上演 登米市民俗芸能大会

市内の民俗芸能団体が出演し、神楽やお囃子などを披露します。ぜひご鑑賞ください。

【日時】9月1日(日)午前9時30分～午後3時30分

【場所】水の里ホール・Abetisou(登米祝祭劇場)

【入場料】無料

【問い合わせ】教育委員会教育部文化財文化振興課(文化財文化振興係)
☎ 0220(34)2332

高倉勝子美術館企画展 「手づかしの彫金」

登米町出身の彫金作家、谷関恭子氏の、主に銀を用いた

彫金作品を展示します。

【期間】9月7日(土)～30日(月)

【場所】高倉勝子美術館
【入館料】一般200円、高校生150円、小中学生100円

【問い合わせ】高倉勝子美術館
☎ 0220(52)2755

登米秋まつりを 開催します

延宝3年から349年にわたり受け継がれる登米秋まつりを開催します。

【日時】9月14日(土)午後2時～7時、15日(日)午前10時～午後4時

【場所】高倉勝子美術館前観光駐車場他

※14日(土)午後5時から、伝統芸能伝承館・森舞台で「登米薪能」が開催されます

【問い合わせ】登米秋まつり

みやぎの明治村で 婚活イベント参加者募集

レトロなまち歩きを楽しみながら、出会いと縁を深めませんか。

【日時】11月3日(日・祝)午前10時30分～午後4時

※事前セミナーあり
【場所】教育資料館、遠山之里、みやぎの明治村

【対象者】25～45歳の独身男女
▼男性Ⅱ登米市、栗原市、一関市、平泉町居住者▼女性Ⅱ居住地に関する制限なし

【参加費】3千円(飲食代・体験料込み)

【申込期限】10月14日(月・祝)

夜間納税相談窓口 (9月・10月分)

【日時】9月26日(木)10月31日(木)午後7時まで
【場所】総務部税務課(迫庁舎1階)
【問い合わせ】総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220(22)2169

マイナンバーカード 申請サポート

【日時】9月4日(水)、18日(水)午前9時30分～午後4時(予約不要)
【場所】市役所南方庁舎2階
【問い合わせ】市民生活部民生活課(戸籍係)
☎ 0220(58)2118

Ⅱ登米秋まつり協賛会事務局(登米総合支所市民課内)
☎ 0220(52)5051
▼登米薪能Ⅱとよま振興公社
☎ 0220(52)5566



登米懐古館企画展 「刀身はキャンパス」

大切に受け継がれてきた貴重な日本刀、さまざまな時代や地域の刀剣を展示します。
【期間】9月14日(土)～11月17日(日)
※10月15日(火)は展示替えの

【募集人数】男女各24人
【申込方法】「リビング仙台」ウェブページから申し込みください
【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域交通交流係)
☎ 0220(22)2173



リビング仙台ウェブページ

環境教育リーダー 育成講座受講者募集

登米市の自然に親しみながら、環境教育および環境保全活動の基礎知識を身に付けることができる学習プログラムです。9月下旬から12月上旬まで、全4回の開催を予定しています。

●第1回講座

【日時】9月10日(火)午後2時～3時30分
【場所】市役所南方庁舎2階シアターホール
【講師】棟方有宗氏(宮城教育大学教授)
【受講料】無料
【対象者】市内在住または在勤で20歳以上の人
【定員】10人程度
【申込期限】8月30日(金)
【申し込み・問い合わせ】市民

ため企画展示室を閉室します
【場所】登米懐古館
【入館料】大人400円、高校生300円、小・中学生200円
【問い合わせ】登米懐古館
☎ 0220(52)3578

第2回とめ伝承芸能 まつりを開催します

市内の伝承芸能保存団体や小中学生による公演を、ぜひご観覧ください。
【日時】9月29日(日)午前10時45分～午後3時
【場所】伝統芸能伝承館「森舞台」

※観覧は無料ですが、森舞台の入館料がかかります
【問い合わせ】教育委員会教育部文化財文化振興課(文化財文化振興係)
☎ 0220(34)2332

募集

ホストファミリーバンク 登録者を募集しています

市では、海外姉妹都市からの青少年訪問団など、ホームステイを希望する外国人を受け入れる家庭の事前登録制度「登米市国際交流ホストファ

生活部環境課(環境政策係)
☎ 0220(58)5553
FAX 0220(58)3345
✉ kanky@city.tome.niyagi.jp

日本一はっとフェスティバル 出店者を募集します

【日程】12月1日(日)
【場所】エスファクトリー東北 中江中央公園
【募集内容】①はっと料理PR販売コーナー／市内の団体、市内で飲食店を営む事業者、「はっと料理」を店舗で提供している市外飲食店②地場産品販売コーナー／登米地域で生産されている農林水産物、加工食品、工芸品、その他特産品／市内事業者、登米市内の食材を使用している市外事業者
【申込期限】9月30日(月)

※詳しくは観光物産協会ホームページをご覧ください
【申し込み問い合わせ】日本一はっとフェスティバル実行委員会事務局(登米市観光物産協会内)
☎ 0220(52)4648



観光物産協会ホームページ

DAIYU HOME CENTER
ダイユー・エイト 登米中田店
収穫用品各種
大量入荷しました!!

100円ショップ
好評営業中!
Watts with

税抜**3,000円**
以上お買上げで
毎月8のつく日
+ 毎週土曜日
5倍
ポイント

ダイユー・エイト 登米中田店案内図 広告
ウジエスパーさん 398
マツモトキヨシさん 346
● 藤王堂さん
● JAみやぎさん
コープさん
● 中田総合体育館
● 登米市立宝江小学校
ヨークタウン内
ダイユー・エイト 登米中田店
宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433
HOME CENTER
ダイユー・エイト
営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

五島電機
電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・消防設備工事・点検
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設
TEL.0220-22-2415(代)

ときめき人

Tokimeki bito



嵯峨立甚句保存会

9月1日(日)水の里ホール・Abebisou
で開催される「登米市民俗芸能大会」に
出演予定です。ぜひ、ご来場ください。

「♪唄いなされや声はりあげて 唄は仕事のはず
みもの」。東和町錦織地区に伝わる「嵯峨立甚句」
は、農作業唄として500年前から地域の人々に親
しまれてきたとされる。素朴な中にも哀調を帯び
た歌詞と曲調に合わせて踊られる振り付けは1番
から5番まで異なり、甚句を一層印象付ける。
地域住民により保存会が設立されたのは1971
年。祭りや民俗芸能大会で踊りを披露するほか、地
元の小学校で継承活動が続けてきた。運動会で毎
年実演されてきた児童らの踊りだが、学校再編に
より、錦織小は来年統合される。「2008年に旧嵯
峨立小が閉校し、錦織小へ甚句が引き継がれてか
ら16年。新しい学校でも伝統芸能を受け継いでほ
しい」と保存会は望みを託す。

今年6月には、新潟県で開催された「第64回全
国民踊講習会」の指導種目に選ばれ、4人の会員
が、全国から集まった約400人の民謡愛好者や指
導者に向けて実技指導を実施した。講習会は、全国
の中で埋もれ行く民謡の継承と普及を目指して開
催されており、指導に当たった岩渕美江子さん＝
東和町錦織5区＝は「全国から選ばれた8演目の中
でも特に難しいと評された踊りでしたが、受講
者の皆さんに熱心に取り組んでいただき感動しま
した」と振り返る。保存会長の菅原健さん＝東和町
錦織6区＝は「地元で長く愛される嵯峨立甚句を
全国に発信できたことは大変名誉。これからも継
承活動にまい進したい」と士気を高めた。
地域から響く唄と踊りは脈々と継がれている。

編集後記

▼私は市外出身ということ
もあり、登米市の農畜産物
の種類の豊富さやおいしさ
には、日々感動を覚えてい
ます。普段の買い物でも、食
材は産直コーナーから見
て回ることが多いのですが、
特集の取材を通じて、より
意識的に市内産の食材を選
んで購入したいと思いまし
た。来たる食欲の秋には、心
おきなく肥えていく所存で
す。(添田)

▼表紙の写真は佐沼夏祭り
で出会った一コマ。獅子舞
には悪魔払いや疫病退散の
意味があり、頭をかんでも
らうことによって邪気を食
べてくれると考えられてい
るそうです。大泣きしてい
たこの子の健やかな成長を
お祈りしています。(高橋)
▼何を隠そう嵯峨立出身の
私。小さい頃から慣れ親し
んだ甚句の響き。唄も踊り
も体に染みついています。
記事では1番の歌詞を掲載
しましたが2〜5番もしみ
じみ良いのです。ぜひ聴い
てほしい。大好きな地元の
伝統文化が、多くの人の心
に届きますように。(渡邊)

